

藍あいの生葉染めなまば

# ふちゅう歴史散歩

Vol.88



藍の生葉染め（絹のハンカチ）



藍（タデアイ）

## 「藍の生葉染め」

夏休みチャレンジ！古代体験

〈府中市歴史民俗資料館会場〉

とき 8月23日（木）9時30分〜

〈府中市生涯学習センター会場〉

とき 8月26日（日）10時〜

藍は、青色を染めることができる貴重な植物で古くから染色に利用されてきました。藍は、タデ科の1年草で草の高さは、70cm前後まで成長し、9月頃に穂状の小花をつけます。藍の生葉を使って染める「藍の生葉染め」は7月下旬から9月上旬の生葉を使用します。植物性繊維の木綿はほとんど染まりませんが、動物性繊維の絹は良く染まります。染め上がりは水色から青色の範囲で、いわゆる藍色（紺色）にはなりません。手軽に染められる「藍の生葉染め」をこの夏、体験してみませんか。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

## ふちゅう Sai 発見!

合唱コンクールを終えて 高校生編 その45



投稿者（文と写真）

府中高校1年  
中垣風香さん

府中高校では毎年、文化祭のプログラムの1つとして、合唱コンクールを行っており、今年は6月8日に開催しました。

合唱曲、指揮者、伴奏者は全て自分たちで決め、練習も自分たちのペースで進めます。1年生はベストヤング賞、2年生はステップアップ賞、3年生は総合優勝を目指して、クラス対抗で行います。私は今回、指揮者を務めました。クラスの目標は、もちろん「ベストヤング賞をとること」で、何度も練習を重ねました。

本当に自分が指揮者で良いのか、不安になるときもありました。しかし、私の周りにはいつも、

同じ目標をもって共に頑張るクラスの仲間がいて、互いに助け合い、声を掛けあえたことで、本番は、私たちができる最高の合唱をし、ずっと目標にしていたベストヤング賞をもらうことができました。仲間と一生懸命練習した日々は、私の誇りであり、大切な思い出です。

初めての合唱コンクールは、私に「仲間の大切さ」と、「目標をもって頑張れば、努力は必ず報われること」を教えてくださいました。今回学んだことを普段の学校生活の中で活かしながら、目標に向かって全力で取り組んでいきます。



平成30年8月1日(1239)号

## 広報ふちゅう

(毎月1日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

🌐 <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

公式SNS  
facebook



府中市メール配信  
サービス

